

医療福祉機器等参入促進セミナー

2023 neo

参入のためらいを、
第一歩 に変える

- ✓ 聞こう、現場のこえ
- ✓ 知ろう、挑戦の障壁
- ✓ 学ぼう、未来の創りかた

高齢化社会におけるデジタル技術活用の未来像は。
難易度が高いと敬遠されがちな医療福祉分野への参入を決意したきっかけは何か。
医療福祉現場の患者ケアにおける業務効率の向上に関する課題とは。
試行錯誤を繰り返し、医療福祉機器開発に取り組むモノづくり企業さまとともに、活路を見出す戦略を探ります。

日時

2023年 **12**月 **7**日(木) 13:00 – 16:00

会場

各務原市テクノプラザ1-1 テクノプラザ本館4階 プラザホール

定員

先着 **75** 名様

お問い合わせ・お申込み

(公財)岐阜県産業経済振興センター
技術振興部 技術支援課
田中・野垣

☎ **058-379-2212**

✉ ikou-renkei@gpc-gifu.or.jp



<https://www.gpc-gifu.or.jp/topics/2023100202/index.asp>

プログラム

- 1部 基調講演 13:00-14:05**
 高齢者のデジタルヘルスの現状と展望
 愛知医科大学医学部講師（衛生学講座） 川越 隆 氏
- break 休憩 14:05-14:20**
- 2部 ① モノづくり研究会 14:20-15:10**
 衣から医へ
 ～医療現場に対して出来ること～
 株式会社ジイプリモ 代表取締役 松尾 智弘 氏
- 未知の領域への一歩
 ～国内外の医療機器市場への取り組みと課題～
 株式会社ハイビックス 代表取締役社長 高井 順子 氏

川越 隆 氏 基調講演抄録



加齢とともに運動器や認知機能に関連する各種疾患が増加してくるため、高齢者の健康状態のモニタリングや心身機能の維持や改善等でデジタルヘルスの技術が活用されている。

今回、高齢者のヘルスケア領域で活用されているウェアラブルデバイスや人工知能(AI)についての現状、及びプログラム医療機器の状況を概説する。

また、今後高齢化が加速していく中で、求められる医療機器やデジタルヘルスの技術について、その可能性や展望について解説する。

2部 ② ニーズ説明会 15:10-15:30

令和5年度医療福祉現場ニーズ調査結果と新規開発が期待されるニーズの説明

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| ①おむつ交換時体位変換援助器具 | ②車椅子使用者用トイレ移乗時自立支援器具 |
| ③点滴針・透析針の抜去モニタ | ④離床センサの無検出・過検出対策 |
| ⑤清拭ケア用具マルチカート | ⑥拘縮患者が着脱しやすい病衣 |
| ⑦ベッド柵挟み込み防止カバー | ⑧車椅子着座時の姿勢崩れ自動調整クッション |
| ⑨介助負担軽減ロボット（会話・配膳・清拭・案内・見守り等） | |

説明者：（公財）岐阜県産業経済振興センター 医療福祉コーディネータ 梶浦 章

3部 交流会 15:30-16:00

パネル展示観覧 名刺・情報交換

**申込方法：表面の二次元コード内のWEB申込フォーム、
 または当該用紙をFAX（058-379-2215）にてお申し込みください。
 申込期限：令和5年11月30日（木）**

医療福祉機器等参入促進セミナー 2023 neo 参加申込書

組織名			連絡先	TEL：		
参加者						
氏名	所属部署 役職	E-mail	○をつけてください			
			1部	2部	3部	

✓ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、本講座に関するご連絡や、当センターが実施する各事業のご案内のみに利用し、それ以外の目的には利用致しません。

ask us

（公財）岐阜県産業経済振興センター
 技術振興部 技術支援課
 ヘルスケア担当 田中・野垣
 各務原市テクノプラザ1-1
 ☎ 058-379-2212
 ✉ ikou-renkei@gpc-gifu.or.jp

access map



カーナビで設定の際は
058-379-2212（代表番号）
 を入力してください